

彼^か
の
岸^{きし}
に
到^{いた}
れ

- この世は此^し岸^{がん}。
あの世は彼^ひ岸^{がん}。
- お彼岸とは春（秋）分の日
を中日^{ちゅうにち}として前後三日間。先
祖を供養すると共に、苦し
みが多い此岸から、浄土の彼岸
に渡る事ができるように、
六つの徳目^{とくもく}を実践する期間。
一、惜^おしみなく与える（布施^{ふせ}）
二、きまりを守る（持戒^{じかい}）
三、耐^たえ忍^{しの}ぶ（忍辱^{にんにく}）
四、常に努力する（精進^{しょうじん}）
五、心を安定^{ぜんじょう}させる（禅定^{ぜんじょう}）
六、眞実を見る眼^めを持つ（智慧^{ちえ}）